

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ①グリーン・イノベーション分野(2/11)

	評価区分 (※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
あわじ環境未来島特区 (兵庫県等)	正	4.2	4.5 進捗度 ・エネルギー(電力)自給率 138% ・二酸化炭素排出量(関西電力(株)販売電力量分) 144% ・再生可能エネルギー創出量 132% ・新規就農者数 122% 等	3.9 規制の特例等 ・太陽光発電施設の系統連携に係る迅速な手続の明文化 等 財政支援等 ・地球温暖化対策技術開発・実証研究事業 等 地域独自の取組 ・住宅用太陽光発電システム設置費補助金 等	4.3	<p>・グリーン分野で多岐にわたる有意義な取組みに意欲的に取り組んでおり、内容、方向性が十分に優れている。</p> <p>・メガソーラーの導入効果が顕著であるが、エネルギーの地産地消の観点からは、まだ導入が進んでいない太陽熱やバイオマスの引き上げを具体的に推進する取組みも期待される。</p> <p>・規制緩和については系統連携の手続き簡略化、電力事業法についてよく検討されているが、農地の利用等についても検討の余地があるように思われる。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。